



# 会社説明会資料

平成23年6月21日

株式会社エコミック

## 免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、現時点において入手可能な情報に基づくものであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。

また、本資料に記載されている当社以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

# 会社概要

## 会社概要（平成23年3月末現在）

商号	株式会社エコミック	
設立	平成9年4月1日	
資本金	215,570,000円	
事業内容	給与計算受託業務・コンピュータソフトの開発及び保守業務	
決算期	3月31日	
役員	代表取締役社長	熊谷 浩二
	取締役営業部長	木戸 隆之
	取締役ペイロール部長	大作 秀行
	取締役管理部長	上諏訪 広
	常勤監査役	鈴木 豊
	監査役	新谷 隆俊（キャリアバンク株式会社 常務取締役）
	社外監査役	小林 董和（つうけんビジネス株式会社 代表取締役）
拠点	東京本部（東京都中央区日本橋）	
	大阪営業所（大阪府大阪市淀川区西中島）	
取引銀行	三井住友銀行、北洋銀行、北陸銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱東京UFJ銀行	
社員数	70名（パート社員含む）	
処理数	給与計算処理社数：326社、給与計算処理人数：41,388人	

## 経営理念

信頼のお付き合いをモットーに  
社会のブレーンたらん

当社は、経営理念として「**信頼のお付き合いをモットーに社会のブレンたらん**」を掲げております。

この理念をもとに、グループ会社であるキャリアバンク株式会社及び株式会社セールスアウトソーシングとともに、**採用・派遣・教育・再就職支援**をはじめ、**営業・販売・給与計算のアウトソーシング**及び**コンサルティング**を通して、お客様に最適なサービスを**ワンストップ**で提供することをグループで目指しております。

- ①顧客企業への**価値あるサービス**の提供
- ②個人の**創意工夫**の積み重ねにより**日々学習**する組織
- ③ **自由闊達**な風土
- ④ **長期的視野**に立った経営







# 給与計算アウトソーシングのメリット

# ECOMIC

## 「単なる作業」からの開放

給与計算業務は、「単なる作業」です。そのような作業に、選び抜いて採用した貴重な社員をあてがうのは勿体ないことです。アウトソーシングすることによって、貴重な人材を「単なる作業」から解放し、「会社を推進する本来業務」に携わっていただくことが可能となります。

## コスト削減

私たちは、多数の企業からの業務を一手にお引き受けすることでボリュームメリットを享受します。その引き換えに圧倒的に低価格なサービス提供を実現します。

お客様におきましては、システム維持費や社員教育、消耗品費などのコストが多数削減できます。

**業務処理からの解放と、  
コア業務への特化**

## 属人化によるリスク回避

属人化による

1. 人員配置の流動性が低下する
  2. 退職による代替要員の確保
  3. ミスや不正が発生しやすくなる
- 等のリスクを回避できます。

## 社内秘情報の漏えい回避

給与に関する情報は社内秘に該当する場合も多いため、アウトソーシングすることにより、社内からの情報漏えいを回避し、かつ給与に関わる人員を最小限に留めることが可能になります。



## サービス紹介

## IR情報

給与計算アウトソーシング

サービス概要    メリット    コスト    業務の範囲    導入について    正確性・安全性

給与計算    勤怠計算

賞与計算

労務・社会保障業務  
従業員の社会保障労務士法人が行います

年末調整

住民税徴収更新

お客様ならでの問題を

勤怠情報収集

給与情報収集

従来様式での情報提供対応

前工程への連携性

年末調整アウトソーシング

サービス概要    導入フロー・実績

年末調整のみをアウトソーシングすることで、年末の業務量と人員の増加を回避できます

国内トップクラス 25万人の処理実績 数千名超規模の大企業対応実績も豊富！  
札幌、中国での大量処理による圧倒的な低価格 単価750円～！

年末調整だけをアウトソーシング

年末調整の業務は、経理件数が増加するにつれて完全には電子化できないため、従業員が増加すればするほど業務負担が増加し、多忙な年末調整期間には責任を強いられるものです。

エコミックの年末調整アウトソーシングは、コストポイントで代行し、業務負担や管理コストを大幅に削減いたします。

給与計算業務を完了

## 導入事例

## 会社概要

<http://www.ecomic.jp>

ECOMIC 国内トップクラスの給与計算代行業務 株式会社エコミック

お問合せ・資料請求  
Form & Document Request

ホーム    サービス    導入事例    よくあるご質問    会社概要    IR情報    採用情報

前後に根をはる人的業務まで根こそぎ受託し、コスト削減を実現する

給与計算 アウトソーシング

320社  
4万人  
の処理実績による  
トップクラスのノウハウ

- 数千名超規模の大企業対応実績も豊富
- 前後工程まで柔軟にカバーし、負担を全て引継げるフルスコープの業務範囲
- 「システム」提供ではなく、文字通り業務を代行し、「計算結果」を提供
- 札幌、中国での大量処理による圧倒的な低価格

エコミックの給与計算アウトソーシングが選ばれる理由

詳しくはこちら

年末の業務量と人員の増加によるコスト増を回避するなら **エコミック**

国内トップクラス **590社 25万人** の処理実績

給与計算アウトソーシングとは？

- ・工数・コスト・業務内容の削減

個人情報を安全に

- ・エコミックの安全対策

トピックス    IR情報

2011.08.02 <平成23年6月16日開催>スピーク&ヒアリング 決算会社 2011.06.03 第14期定時株主総会結果ご通知 2011.05.02 2011.05.02 平成 23 年 3 月期決算報告(決算誌)

# 決算報告（平成23年3月期）

■年末調整売上高減少の影響があったものの、全体の**売上高は前年並み**を確保

—売上高 前事業年度比0.2%増

■営業施策の強化により、**既存顧客との関係強化**

■**給与処理人数、前年比8.1%増**

—442,976人（22年3月期）→478,852人（23年3月期）

■**道外顧客数の増加**

—前事業年度比8.4%増

# 業績サマリー（平成23年3月期）

# ECOMIC

単位：千円

	22年3月期	23年3月期	増減	前期比
売上高	465,562	466,542	+979	+0.2%
営業利益	38,911	29,885	△9,026	△23.2%
経常利益	40,368	32,594	△7,773	△19.3%
当期純利益	20,990	31,891	+10,900	+51.9%

# 売上高

# ECOMIC

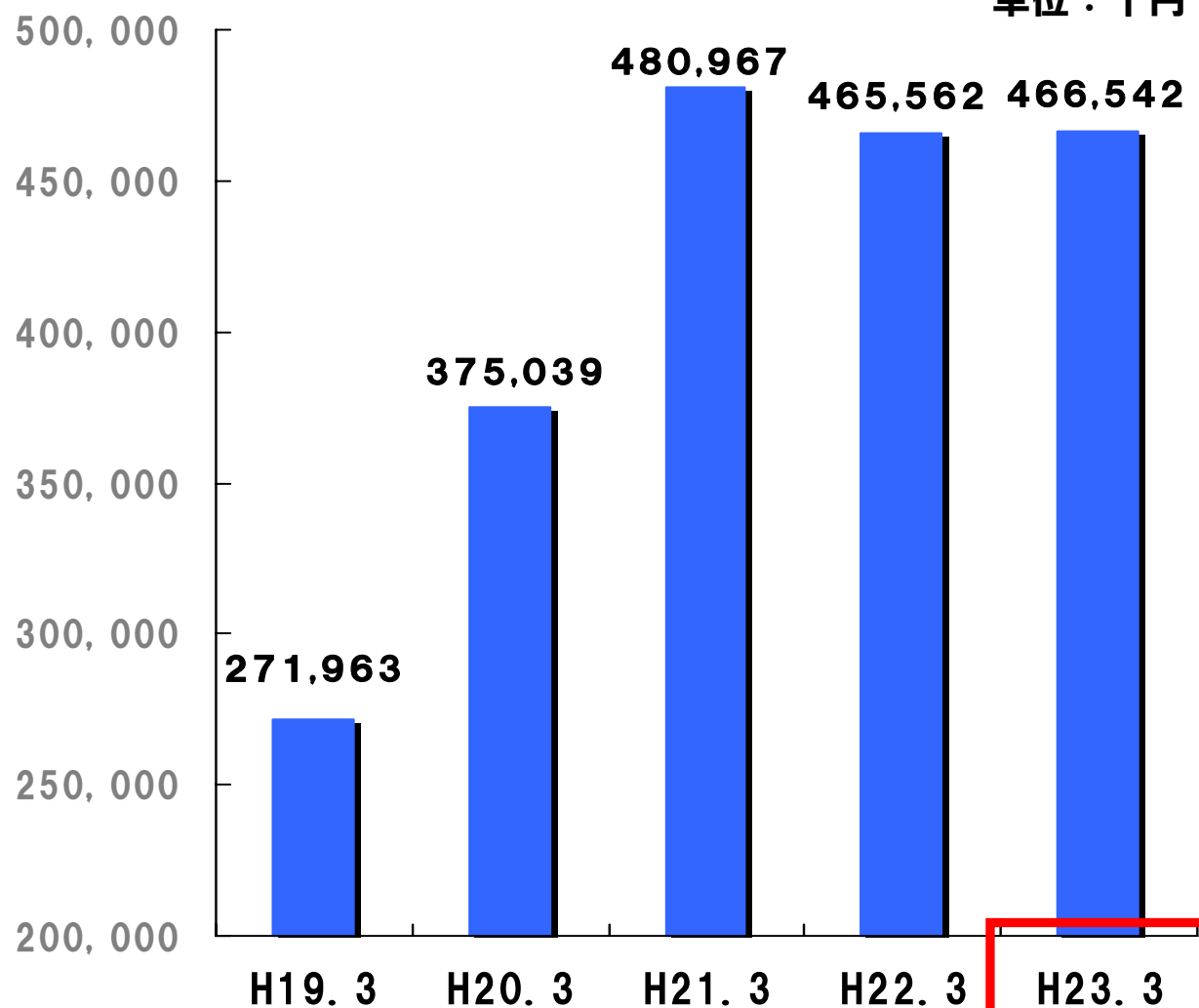
単位：千円

売上高：

466,542千円

前事業年度比：

↑0.2%



## 分析

### ■年間累計給与計算処理人数の増加

- 平成22年3月期の442,976人から  
平成23年3月期は478,852人へ

### ■年末調整売上高の減少

- 前事業年度比13.2%の減少

## 営業利益

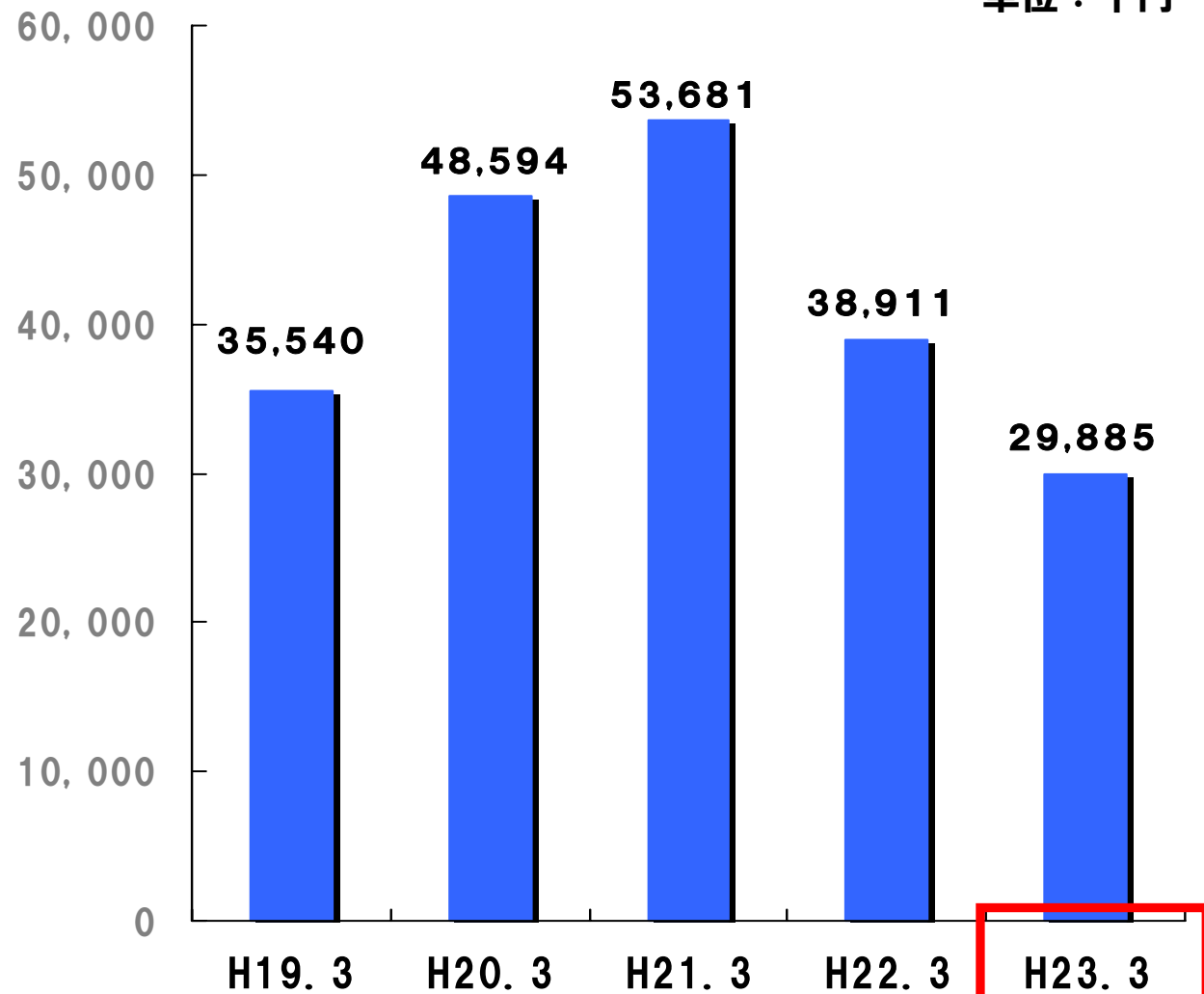
単位：千円

営業利益：

29,885千円

前事業年度比：

↓ 23.2%





## 分析

### ■ 事務所移転による費用の発生

— 8,664千円（うち平成23年3月期計上  
3,073千円）

### ■ 労務費の増加

— 労務費は、給与計算業務の雑給増等により前事業年度に比べて**10.4%増**

## 当期純利益

当期純利益：

31,891千円

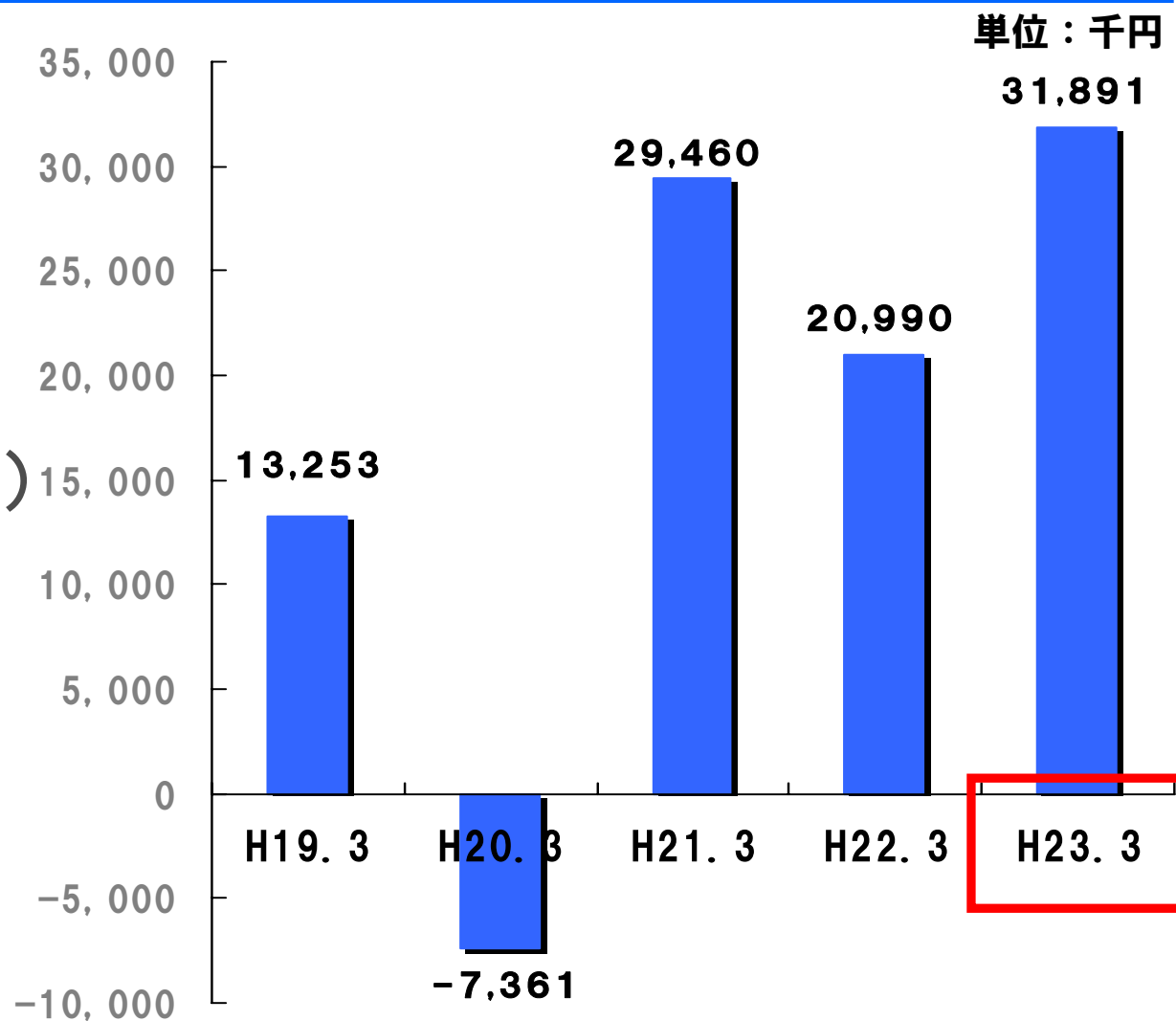
※特別利益

(訴訟による和解金)

24,872千円

前事業年度比：

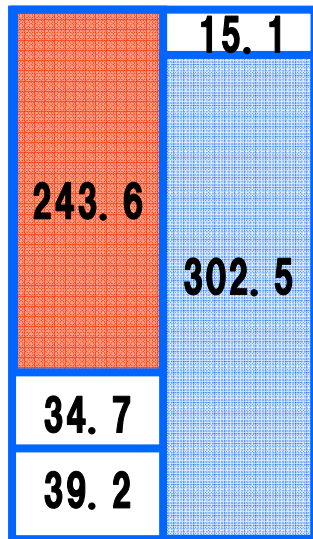
↑51.9%



## 貸借対照表概要

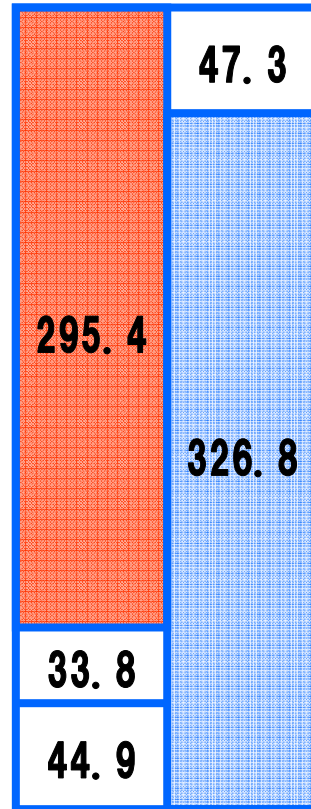
単位：百万円

現預金	流動負債
現預金以外の流動資産	
固定資産	純資産



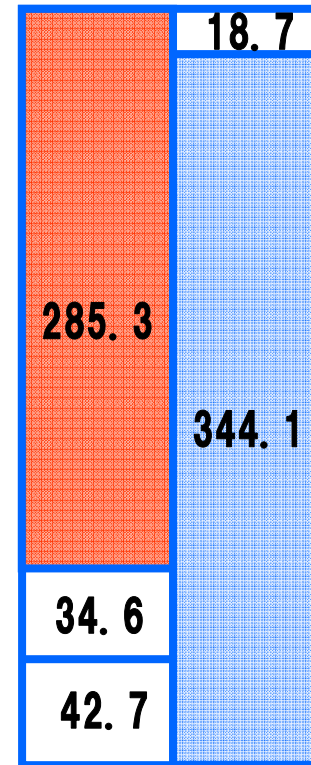
H20.3

**純資産：302.5**



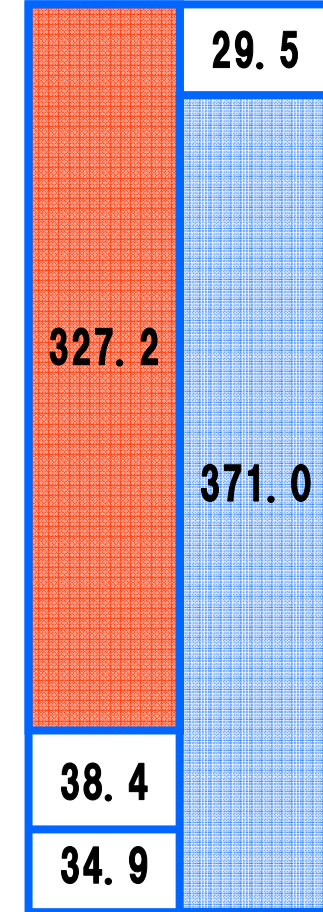
H21.3

**純資産：326.8**



H22.3

**純資産：344.1**

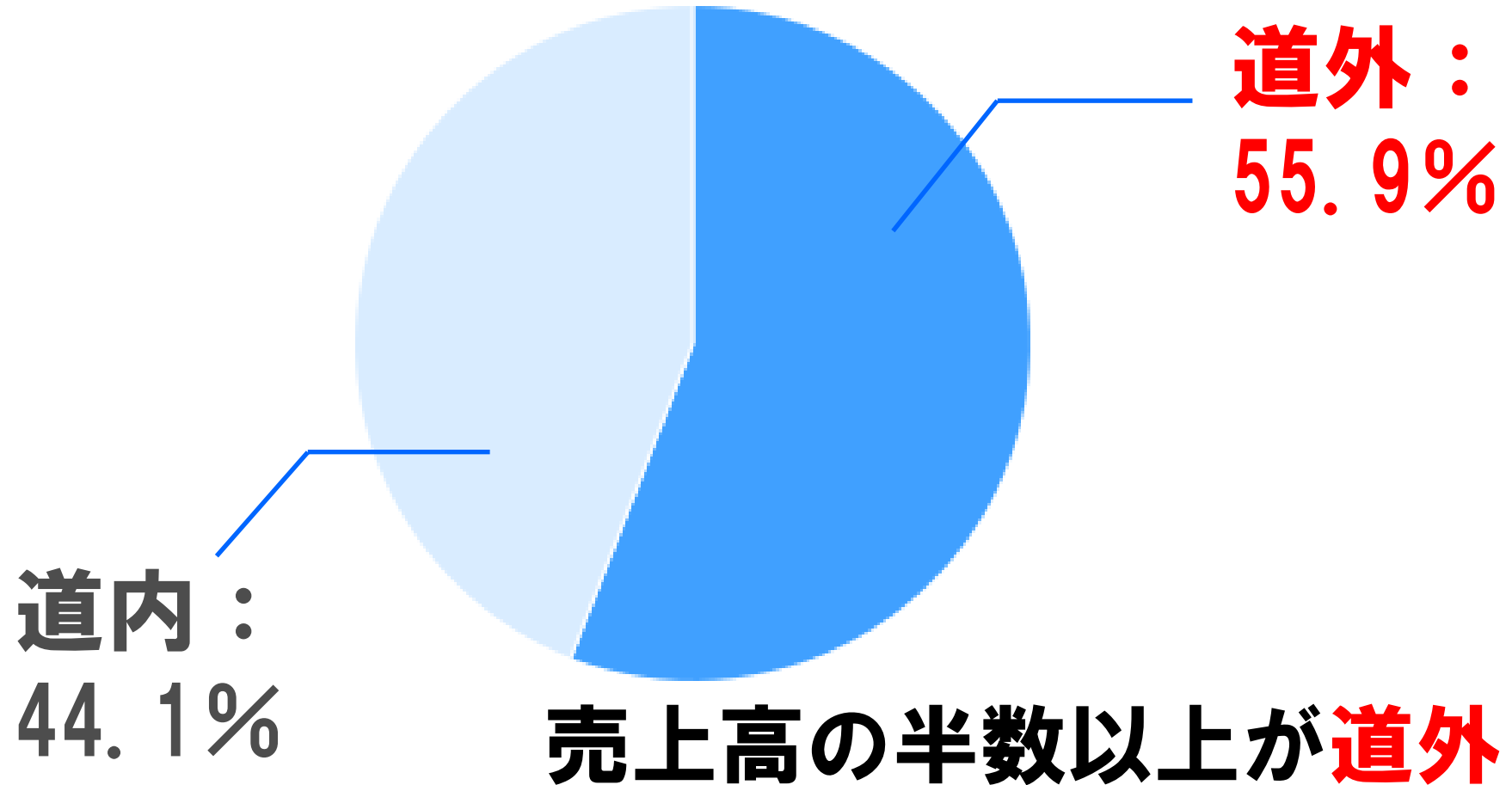


H23.3

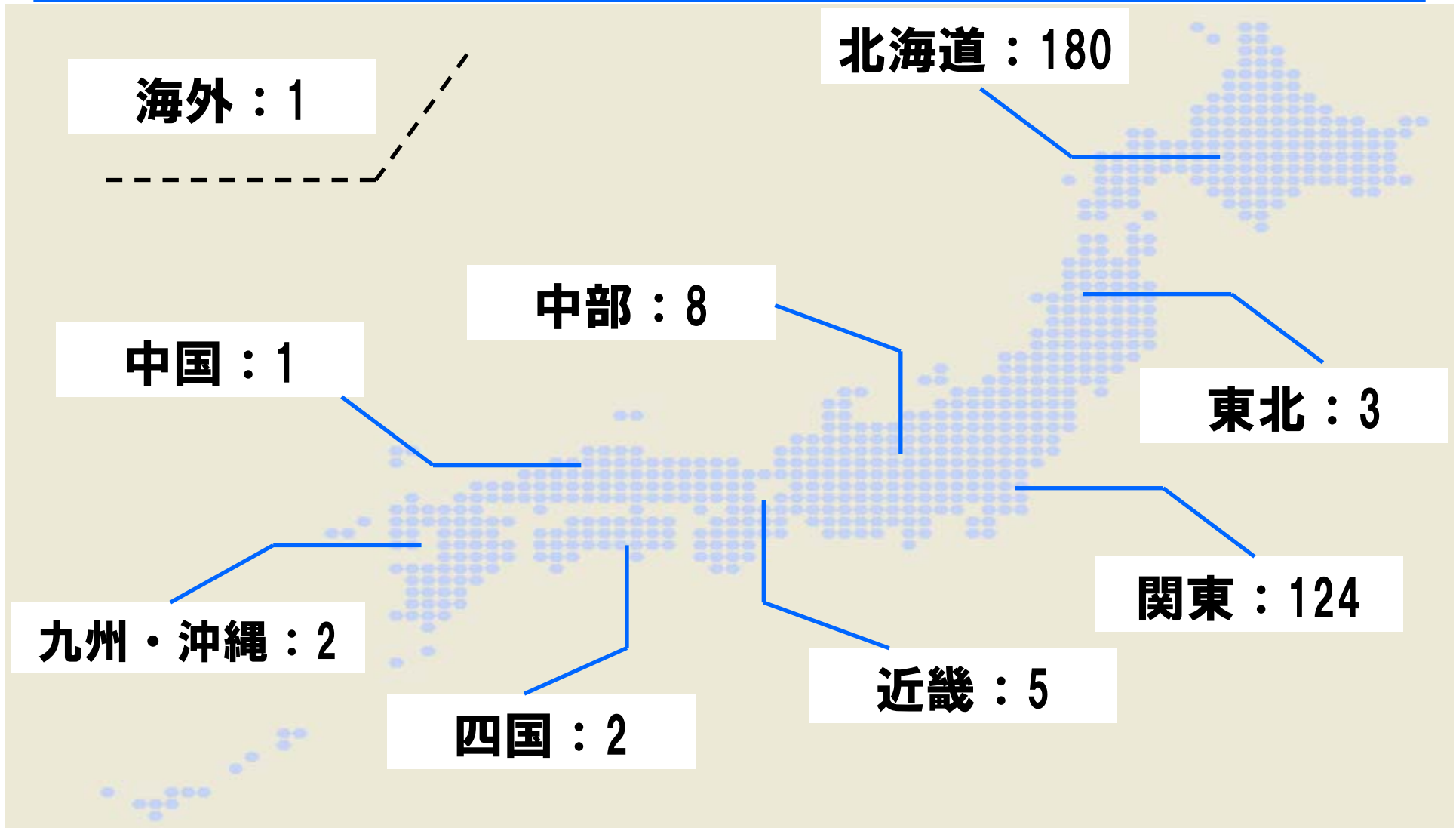
**純資産：371.0**

# 売上高・顧客

地域別給与計算売上高（平成23年3月単月）



## 地域別給与計算顧客数 (平成23年3月末現在)



## 給与・賞与処理人数と売上高

処理人数：

513,554人

前事業年度比：

↑7.7%

給与賞与売上高：

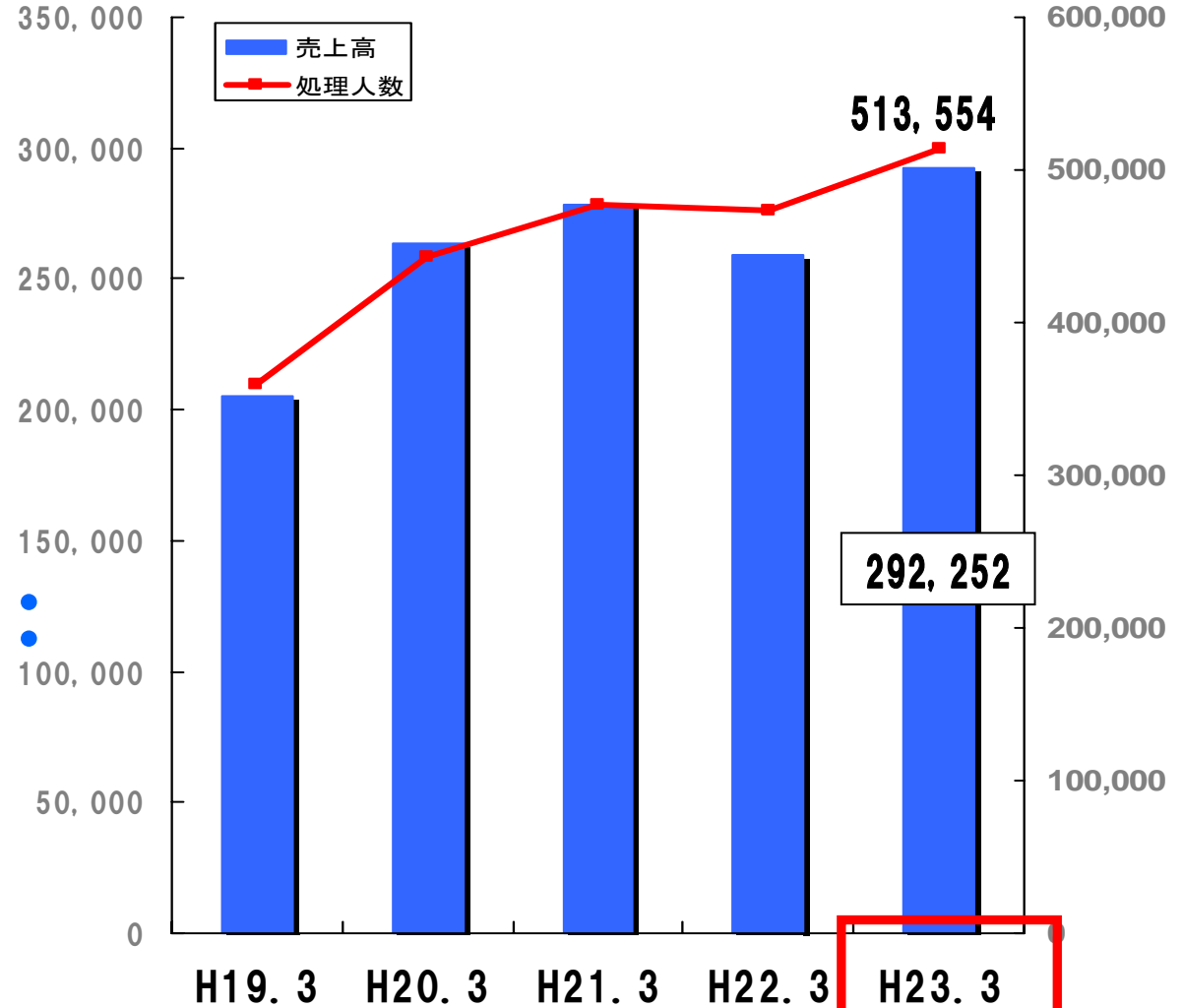
292,252千円

前事業年度比：

↑11.4%

単位：千円

単位：人



## 年末調整処理人数と売上高

処理人数：

187,726人

前事業年度比：

↓20.1%

年末調整売上高

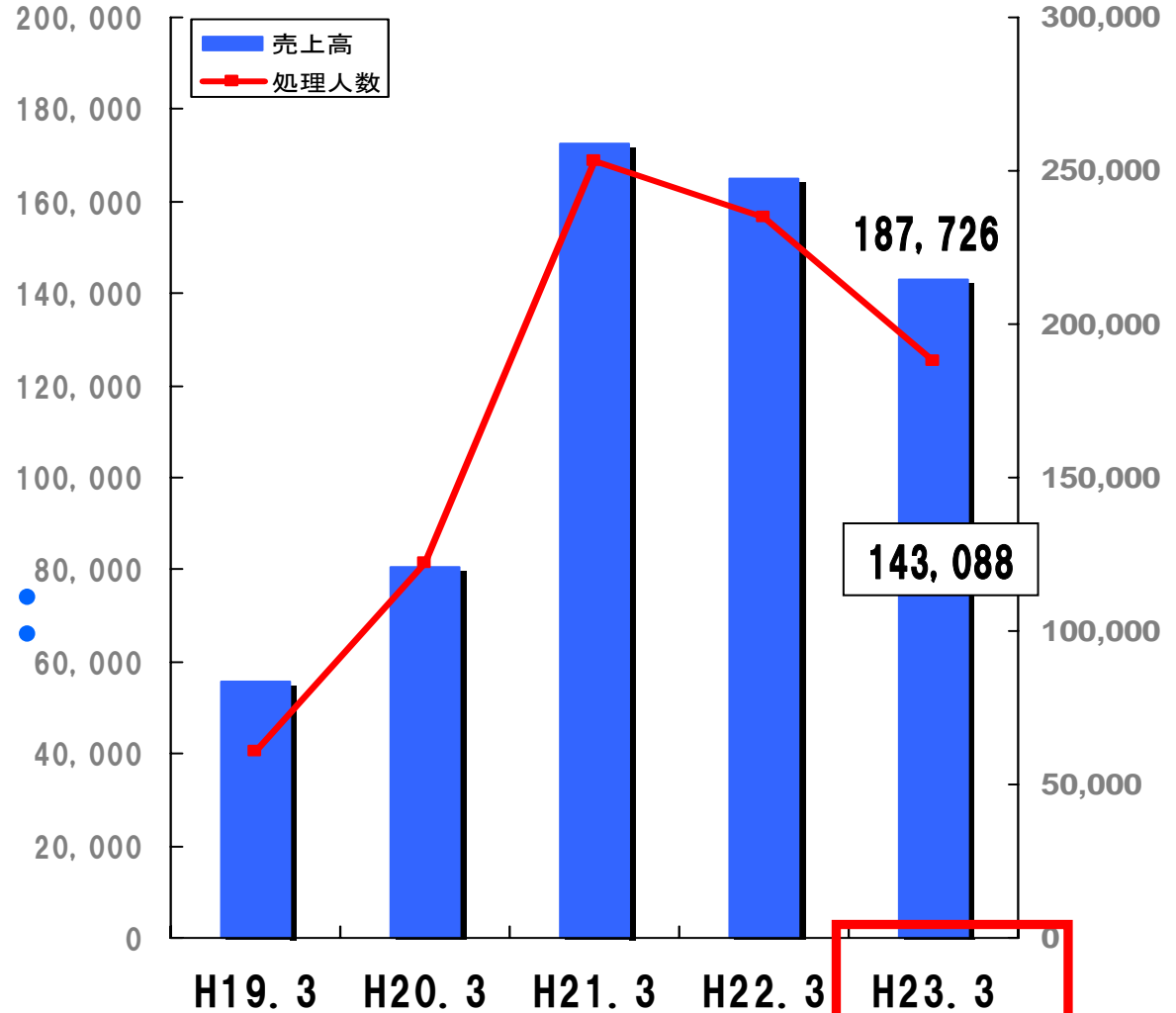
143,088千円

前事業年度比：

↓13.2%

単位：千円

単位：人





## 配当金の推移と配当性向

単位：配当（円）、配当性向（％）

	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期
<b>配当</b> (1株あたり)	1,000	1,500	1,500	2,000	2,000
<b>配当性向</b>	24.68	—	17.03	31.89	21.07
					<b>予定</b>

※平成20年3月期は、最終損失のため、配当性向は算出しておりません。

# 業界動向

1990

● **間接業務**のアウトソースが拡大

1995

● 間接業務の一括アウトソースが加速

● 間接業務から**営業・販売**までアウトソースの業務範囲が拡大

2000

● 企業間の**業務提携**が活発化

2005

● **JSOX対応**により、棚卸代行や文書管理のアウトソーシングが急拡大

● 主にコンタクトセンターのアウトソーシング拠点を**中国**に設置

2010

● **派遣規制強化**によりアウトソーシング業務拡大に追い風

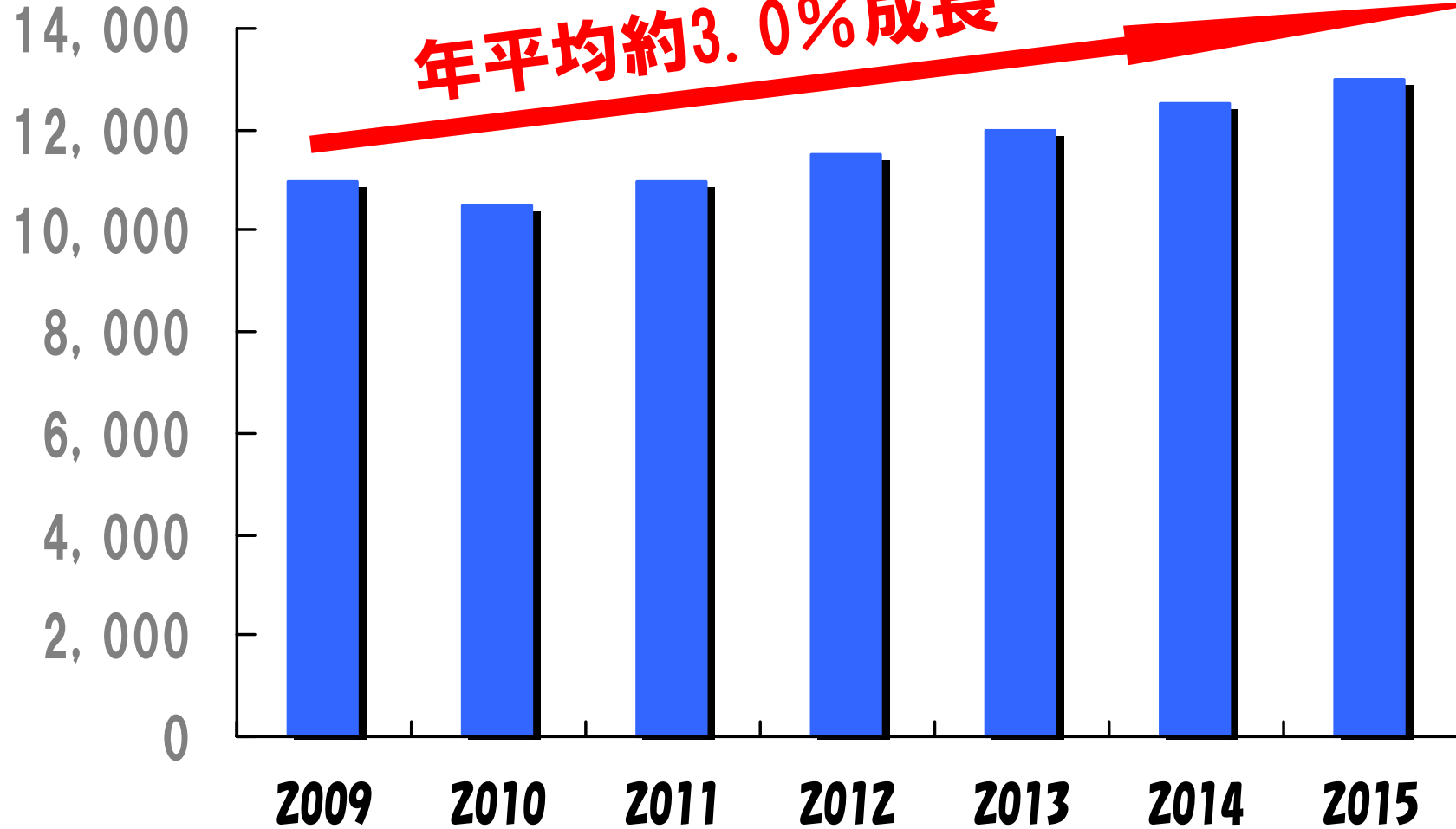
● 間接業務のアウトソーシング拠点を**中国**で拡充

(株)KPMG BPA

# BPO市場の市場規模推移と予測

ECOMIC

単位：億円



(株) IDC Japan

# 将来展望

①給与計算業務のアウトソーサーとして、  
高品質、低価格のサービスを全国のお客様に提供する

②給与計算に係る  
システム開発を行い  
販売する



- ① 営業力の強化
- ② 業務のスピードアップ、  
成果物の量産
- ③ 業務品質の向上
- ④ 災害等に関わるリスクの分散

# 利益計画（平成24年3月期）

# ECOMIC

単位：千円

	22年3月期	23年3月期	24年3月期 (当期予想)
売上高	465,562	466,542	520,000
営業利益	38,911	29,885	52,000
経常利益	40,368	32,594	52,500
当期純利益	20,990	31,891	29,000



■売上高増加額

↑ 53,457千円

■売上高前事業年度比

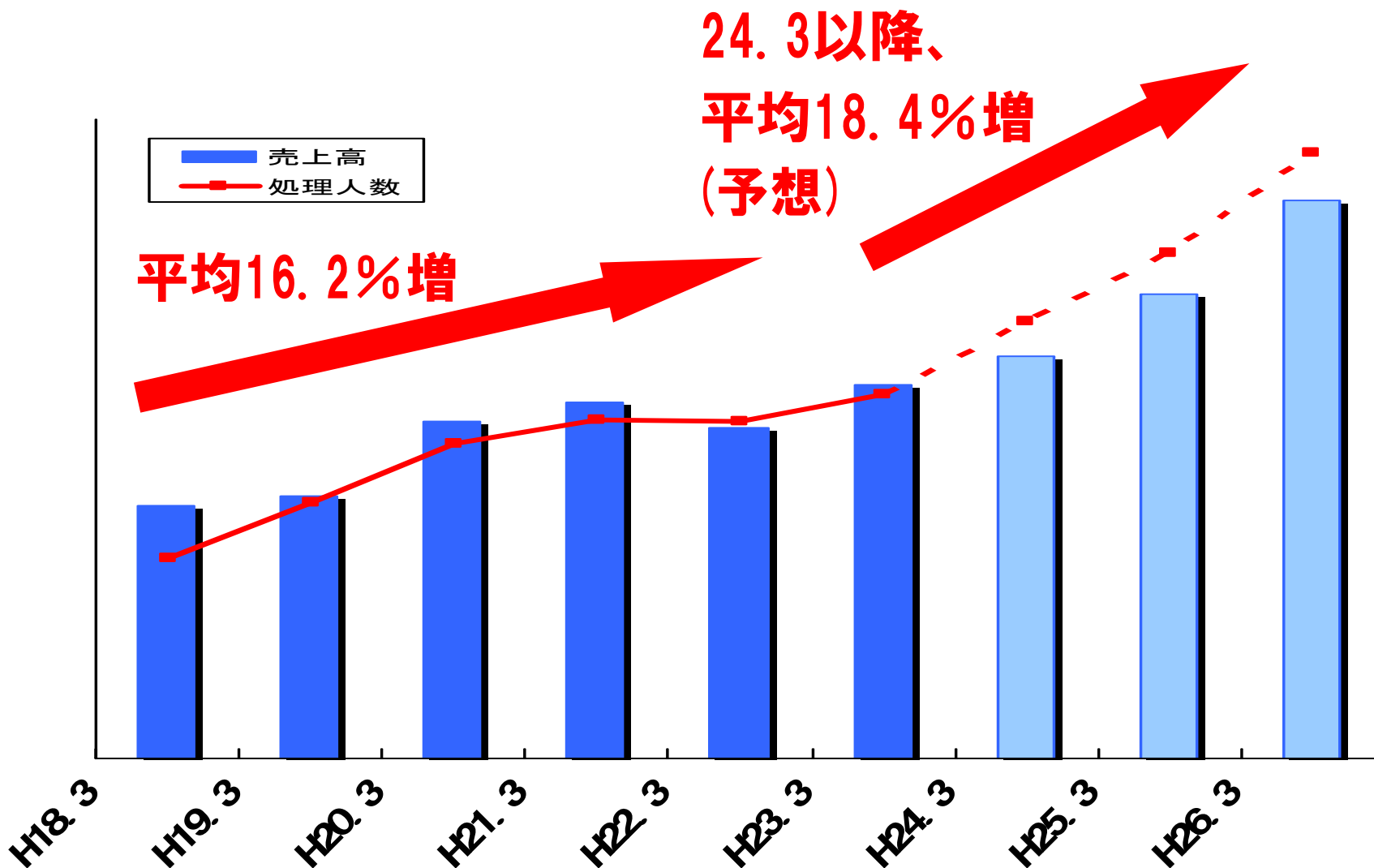
↑ 11.5%

■営業利益前事業年度比

↑ 74.0%

# 給与・賞与計算業務受託計画

# ECOMIC



## ■処理人数増加数

↑約103,000人（年累計）

## ■処理人数前事業年度比

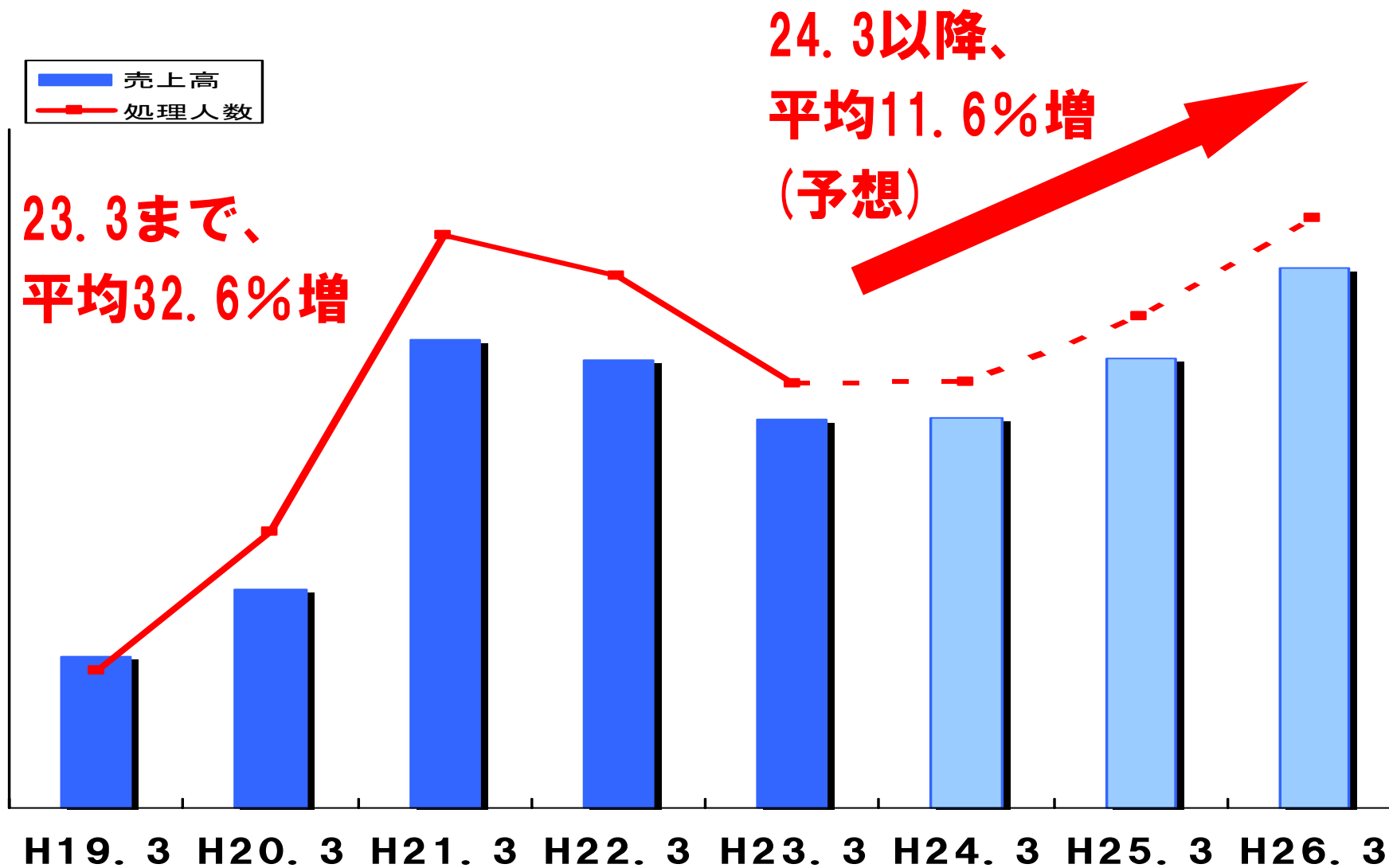
↑20.0%

## ■給与・賞与計算売上高前事業年度比

↑7.8%

# 年末調整業務受託計画

# ECOMIC



## ■年末調整処理人数計画

約190,000人

## ■年末調整処理人数前事業年度比

↑ 0.4%（前事業年度比並）

# 弊社の将来展望

# ECOMIC

## 将来展望

1997

2003

2007

2010

2015

2020

●地元（道内）中心の受注

●中小企業（50名以下）中心の受注

●1000名超の企業の受注

●道外企業の受注拡大

●道外の売上が、道内のそれを上回る

●業務提携により、業務の一部を中国へ

●1000名超企業の受注引き合い増加

●中国への業務移管を拡大しつつ、中国市場の開拓へ

●給与計算付随サービスを中心にサービス範囲拡大へ

あらゆる企業のシェアードサービス会社へ

**エコミックは  
あらゆる企業の  
シェアードサービス会社へ**

# 各種指標



**自己資本利益率（ROE）：8.6%**

平成23年3月期

**自己資本利益率（ROE）＝**

**当期純利益 ÷ 自己資本額 × 100**

※（参考）東証1部・2部・マザーズ上場  
の企業平均：**3.85%**（平成22年3月期）

## 総資産利益率（ROA）

総資産経常利益率（ROA）：8.1%

平成23年3月期

$$\text{総資産経常利益率（ROA）} = \text{経常利益額} \div \text{総資産額} \times 100$$

※（参考）東証1部・2部・マザーズ上場の企業平均：3.11%（平成22年3月期）

## 株価収益率（PER）

株価収益率（PER）：10.5倍

平成23年3月末現在

株価収益率（PER）＝

株価 ÷ 1株あたり当期純利益

※（参考）東証1部・2部上場の企業平均：

29.8倍（平成23年3月末現在）

## 株価純資産倍率（PBR）

株価純資産倍率（PBR）：0.9倍

平成23年3月末現在

株価純資産倍率（PBR）＝

株価 ÷ 1株あたり純資産額

※（参考）東証1部・2部上場の企業平均：

0.8倍（平成23年3月末現在）

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

投資に関する決定は利用者ご自身のご判断において行われるようお願いするとともに、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

本説明資料やIR全般に関するご意見、ご感想、お問合せは、下記のIR担当までお願いいたします。

**株式会社エコミック**

**管理部管理課 IR担当**

**TEL (011) 742-6295 (管理部直通ダイヤル)**